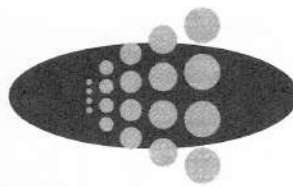


# 躍進

Y A K U S I N

## No.35



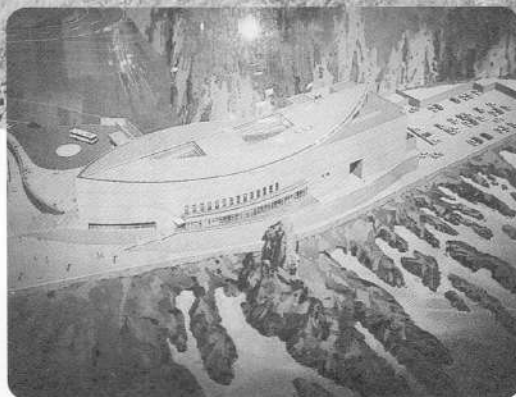
# KATO

株式会社 加藤組 社内報「躍進」  
発行日/平成16年1月1日  
男鹿市脇本脇本字向山18-6  
TEL 0185-25-3001(代) FAX 0185-25-2234

光飯商事株式会社  
日本アスコン株式会社  
社団法人 加藤道場



新水族館「GAO」は平成16年夏のオープンを目指しています。



2004年 元旦

あけまして  
おめでとうございます

# 年頭所感



代表取締役社長  
加藤 義光

新年あけましておめでとう  
ございます。

昨年、国の財政改革により、公共工事が5年間で40%減少のなかにありましたが、当社では、コスト意識と技術管理コンサルティングにより業績は着実に向上しております。

本年は、日本海沿岸東北自動車道大館工事も、男鹿水族館新設工事、秋田中央道路工事、男鹿市総合体育館建設工事など、各工事を推進するとともに部門を超えた情報戦略を活用し、ストレージ環境づくりによる、柔軟で速く、社会から信頼される、総合システム管理体制を確立していきたいと考えておりますので宜しくお願い致します。

最後に、ご家族の一年が健康で安全でありますよう祈念致します。

## 平成十六年 (株)加藤組基本方針

柔軟で速く、社会から信頼される

総合システム管理体制を確立しよう

### 安全スローガン

一、安全衛生教育を推進し、ヒューマンエラーによる労働災害を防止しよう

一、交通事故の悲惨な現状を受け止め、社員一丸となり

安全運転に徹しよう

# 安全について

安全衛生委員会 議長 鈴木耕一



毎年、4月〜12月までの9ヶ月間、各月初め(1日)を集例会に設定し、早朝7時に全従業員の出席を呼びかけている。このことは、「安全はすべてに最優先する」という、経営責任者である社長の熱き思いがこめられ、継続的に実施されているのである。(青藤会安全集會「昭和47年2月17日、第1回開催、平成15年12月1日で第37回。満32年間継続開催中である。」「全従業員の生命は、当社にとって最も大切な財産である。」と、常々社長挨拶の中で説いておられることは、皆様周知のとおりです。

この社に在り、安全衛生委員会(メンバー8名)でも「無事故・無災害」で一年間を締めくくるといふ大きな目標を打ち立て、全従業員に対する定期健康診断の実施、毎月の安全パトロール(幹部のパトロールも有り)実施、全国一斉の安全週間(安全大会含む)及び労働衛生週間行事への参加等、安全衛生確保に向けて微力ながら委員一丸となり、その活動を展開しております。

皆様もご存知のように、建設産業は我が国の経済発展を支える社会基盤の整備という重要な役割を担うと共に、建設投資額は国内総生産の約11%を占める基幹産業であり、かつ、全産業就業人口の約10%に当たる620万人もの就業を支える、地域に密着した産業であります。しかし一方では、もともと屋外作業という厳しい作業環境に加え、市街地等での輻輳した条件下での工事の増加や、施工技術の高度化などにより施工条件が一層複雑化していること、また熟練労働者不足や労働者の高齢化などの要因も加わり、他産業に比べ、死傷災害の多い産業としての側面も持っております。

このため建設業では、昨年一年間に全国で607名もの労働災害による死亡者が出ており、全産業に占める死亡災害の割合は約37%、また、死傷者数も全産業の約24%を占めるなど依然として高く、労働災害防止に向けた社会的役割は非常に大きなものがあります。

このような時代背景をふまえて、当社でも総合力を結集し受注した各工事を無事故・無災害で竣工させることを目標として、常日頃より始業前ミーティング、KYK活動、安全教育の充実等を図り、労働災害防止に積極的に取り組んでいるところであります。

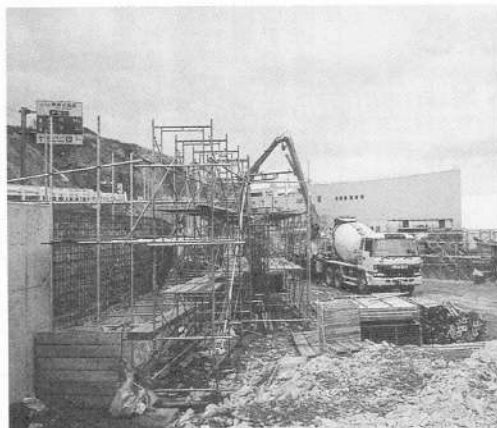
過去において当社の工事現場でも、しばしば労働災害に見舞われ、その都度二度と災害を発生させないという強い決意のもと、安全確保に鋭意努力してきました。しかし、我々の職場(日本アスコンを含む)においては、日々多大な努力を払い続けているにもかかわらず、依然として災害を引き起こしかねない危険が数多く存在しております。(一瞬心臓が凍り付くようなヒヤリ・ハット)

とりわけ死亡災害の発生にあつては、その家族や親族の方々を一瞬にして不幸のどん底に陥れてしまふばかりか、ひいては当社自体が社会的にも大きな制裁を受け、企業としての存亡に関わる悲劇的な結果を引き起こしかねません。

全従業員が無事故の歳末、明るい正月を迎えるためにも、――無事故のバトン笑顔でタツチ 年末年始の愛言葉――のスローガンのもと、今一度「人命最優先」の基本理念に立ち返り、ヒューマンエラーを含む労働災害の絶滅に向けて、それぞれが自らの役割を深く確認し、「自分の体は自分で守る」という安全の基本に則り、全従業員一致協力し、日々実のある本音の安全推進活動を通じて、災害のない安全で快適な職場づくりを行い、私達とその家族のため「無事故・無災害の達成」という大きな目標に向かって精力的に前進することを新年に誓います。

# 現場レポート

## 新水族館アプローチ道路工事



工事場所：男鹿市戸賀  
 工期：平成15年7月9日～平成16年3月25日



土木部 課長  
 秋本 純巧

新年あけましておめでとうございます。  
 この工事は、今年夏に男鹿市戸賀にオープンする新水族館前の外構工事、水族館から県道男鹿半島線までのアプローチ道路工事です。

現場は、秋田県を代表する日本海に突き出た男鹿半島の戸賀にあります。海岸は奇岩・怪岩を含む荒々しい岩肌が連続する名勝で、磯を染め海に落ちる夕陽、冬の荒波、四季折々の変化が楽しめる所、国定公園内にあります。

施工は、加藤組・沢木組の特定建設工事共同企業体です。(工期)平成15年7月9日～平成16年3月25日。(施工内容)道路土工一式・現場打擁壁H112.30m×H5.5m、L112085.7m・階段工一式。当工事では多くの難関があり、現場施工環境では、海岸部に位置し擁壁の床掘りが岩盤(硬岩)の為、掘削に非常に苦労しております。また強風・高波による安全対策が必要であり、平成十五年九月十四日の台風による高波では、重機の転倒・資材の流失など多くの被害も出ました。これからも冬期間の中でも厳寒期での施工となります。工程では水族館関連工事との打ち合せ・調整が毎日のようにあり、計画工程どおりに進まないのが悩みでもあります。しかしさまざまな問題を解決しながら新しく生まれ変わる男鹿水族館GAOのオープンに向けて無事工事を完成させたいと思っております。  
 本年も皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り致します。

### 協力会総会



去る12月19日、加藤道場にて協力会総会が行なわれました。  
 総会に先立ち、物故者の供養が行なわれ、引き続き、永年勤続、安全表彰が行なわれ、議事に入り、平成15年度事業報告、平成14年度収支決算書、平成15年度収支決算書、平成16年度事業計画の順に審議され、満場一致で可決されました。  
 終了後、全員に記念品が渡され、来年も安全に作業が出来るよう誓い合いました。

#### 退職者

安藤政春さん 船木新一さん 船木秀悦さん

#### 20年勤続

金子憲行さん 渡部邦明さん 鈴木浩悦さん  
 鎌田定光さん 菅原新一さん

#### 安全表彰

三浦豊さん 三浦秋広さん 菅原新一さん

### 安全標語表彰者

(敬称略)

#### 〈社員の部〉

無事故の日々を当然と、思えば危険を招くはず

金銭 見ているのは、事故のもと。みんなの努力を無駄にせず、無き現場の安全行動

銀貨 まあいよいよその気持ちに赤信号。大きく育てる。ゼロ炎職場

銅貨 朝の点検・掃りの整備、わずかの時間で無事故の職場

素早い情報 安全教育 社員一丸。ゼロ炎職場

きつとある、見えない場所にとろろ。安全対策重点に

安全意識の種を蒔け。大きく育てる。ゼロ炎職場

慌てず、焦らず、油断せず。ルール守って安全作業

伊東 俊博 伊藤 満 加藤 智美 鈴木 義博 加藤由美 鈴木 耕一 三浦 秋広 杉本 恭子 伊勢谷 寿

#### 〈家族の部〉

金銭 「いつだって」しゃい。気をつけて。妻から渡す。無事故のたすき

銀貨 進んで取り組む。声かけ運動。仲間の支えで。無事故の記録

銅貨 作業中。慣れは禁物。気を引きしめて

法律 自分にブレーキかけ。シートベルト忘れず。安全運転でGO

伊藤由佳子 鈴木ケイ子 吉田 順子 吉田美佐子



品質管理責任者 佐藤 忠成



最初は取得する事のみを考えてスタートし、色々な問題を抱えながら、又、「もう大丈夫ですよ」という口車に乗せられ四苦八苦、七転八倒の経験を味わい、絵に書いた様な産みの苦しみを体験させてもらいなんとか認証。そのほとりも冷めないうち2000年版への移行という事でてんやわんやの騒ぎをしましたがこれは見事に安産。やっと手にした登録証も今では第一会議室の南側壁面にひっそりと額の中に収められ、来客の皆様に関心を惹いています。「まあなんだかんだ言っても取ってしまえばこつちのものよ」といかないのがこの品質マネージメントシステムだという事を年に2回発行されるこの「躍進」の場をお借りして「今」そして「これから」の当社のISOに対する取り組み方及び姿勢をお話してみたいと思います。多分に手前味噌な話なんですけど知識と審査に対する度胸は男鹿南秋ではピカ一ではないかと思う程今までの事前審査、サーベイランスそしてコンサルによる指導で培われたのではないかと自負しております。但し、これには係り方の大小によって相当の個人的なレベル差がついてしまった現実と、個人の力量を判断するに当たってどうしてもポイントをそこに置かざるを得ないという事で、皆さんの知識量イコール点数という事で判断させて頂いております。これがほんの少し優秀社員の推薦にも影響はしていますのでご家庭内でこの拙い文をお読みのお奥様方におかれましては「是非ポイントアップしろ」とご主人に叱咤激励をして頂ければこの度の私めの目的はかなり達成されたのかなと思いますし、家計のやり繰りに一役買ったのと、当社のシステムのレベルアップにも貢献出来たという一挙両得と思っております。「継続は力なり」と申します。たかが15000グラム足らずの脳味噌に余り負担はかけたくありませんが、最後に4月末の4サーベに向き皆様のご理解とご協力を今迄以上に頂ければと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

My Family

私の新しい家族を  
紹介します!

原田 康文さん



病院に行く途中、車の中で、  
3人目の長女・幸歩が  
生まれました。

クイズ

Q. 1年の間に発生したさまざまな「ことば」の中で、軽妙に世相を衝いた表現とニュアンスをもって大衆の目・口・耳をにぎわせたことばが受賞できる流行語大賞。さて、2003年流行語大賞は3件ありますが、下記の4件の中で大賞をとれなかったことばはどれでしょう?

- ①なんでだろう～ ②へえ～ ③壽まんじゅう ④マニフェスト

50 010 0342

男鹿市脇本脇本字向山18-6  
株式会社  
加藤組 クイズ係行

クイズの答え

住所  
氏名  
年齢  
性別  
TEL

※正解者の中から抽選により3名様に豪華記念品を進呈。1家族1枚に限り。参加賞もあります。締切/平成16年1月20日(火)



今年さるは申年です。  
過去には、こんなことがありました。

昭和43年 (1968)

- 2月20日 金婚老事件
- 8月8日 日本初の心臓移植
- 12月10日 三億円事件
- 12月24日 アポロ8号、史上初の月の有人周回飛行に成功
- 川端康成にノーベル賞

昭和55年 (1980)

- 2月24日 KDD事件
- 4月25日 1億円拾得事件
- 巨人、長嶋監督辞任、王引退

平成4年 (1992)

- 1月22日 脳死臨調が「脳死容認」を答申
- 6月15日 PKO協力法案成立
- 日本人初の宇宙士毛利衛宇宙へ
- パルセロナオリンピック、女子200m平泳ぎで14歳の岩崎恭子が金メダル

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年はイラク問題に揺れた一年でしたが、12月14日にフセイン元大統領が、身柄を拘束されるという大きなニュースがありました。また、日本人外交官2名が犠牲となるなど、悲惨な戦いをくり返しているようですが、一日も早くイラクの戦後復興が、行なわれ、世界中に平和が訪れるようにと願わずにはいられません。毎年願っている事ですが、今年こそ本気で争いのない楽しい一年を皆さんと過ごして行きたいものです。編集者より